

事業者向け

児童発達支援事業自己評価表

令和2年度 統合ケアハウス リンクス 職員体制 指導員6名 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	* 屋内運動場が欲しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	0	* 十分とはいえないが、車イスの方が来られても大丈夫な様にはしている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	* 問題、課題意識を常にもち相互に投げかけ、共通理解を図る。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	* 年1回保護者へのアンケートを実施し、その結果をもとに改善をおこなっている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	* ホームページ更新予定
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	* 外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	1	* 日々の児童の変化とその背景や対応を話し合うことが研修になっている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	* 日々の関わりや連絡帳を通して、個々の課題や目標に沿った対応ができるよう計画に反映している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	* 児童の発達について「できる」「できない」で捉えていないためどのようなツールだと理解しやすいか悩んでいる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	* 日々打ち合わせ時に、職員全員で計画を立てている。* 常に職員の見方、捉え方の意見交換を行い、的確な視点に心がける。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせサービス計画を作成しているか	6	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		* 振り返りができない時もある。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	* 6か月に1度、定期的にモニタリングを行い、保護者や本人からのニーズや状態の変化を確認し、サービス計画の見直しを判断している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	2	0	* できるだけいろいろな体験を積み重ねる中で、支援を行うことを実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6	0	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	* 日頃から学校の担任等と話しやすい状態を作るように心がけているので、情報共有や連絡調整などは適切におこなわれているが、学校によっては行えない場合もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	0	0	* 現在は受け入れている対象児がない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	* 保護者の了解がある場合は行っている。
	24					
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	0	0	* 現在コロナ状況の中で困難。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	0	* 現在コロナ状況の中で困難であるが機会があれば参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	* 送迎時に保護者と話し共通理解に努めている。* 送迎時の機会を利用して、その日の子どもの状況を分かりやすく具体的に伝えることを心がけている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	* 契約時や規程変更などの時、その都度わかりやすく説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	* 事業所内相談を通して保護者の子どもに対する対応のアドバイスを行っている。又保護者の方への支援をおこなっている。* 降所時保護者が迎えに来るので、子どもの様子を伝えたり対応のアドバイス、保護者の不安への対応を行っている。

正等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	1	* 当事業所で自立支援協議会の茶話会を行なうことで保護者の支援とともに連携の機会を作っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	1	
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	* 施錠や書類の管理についての徹底を図っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	* 情報伝達はわかりやすいように簡素化し、理解の確認にも心がけている * 信頼関係を重視した細やかな対応をするよう心がけている * プラス思考で接したり伝えることを大切にしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	* 地域住民との交流は現時点では難しい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	* 定期的に避難訓練を行い、避難の仕方、役割分担の確認をおこなっている * 火災、地震、水害、等年に数回おこなっている。又、職員は防災に関する研修や話を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	* 関係機関との連携を密にしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	0	6	* 身体拘束が必要な子どもがいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	* 市販のおやつだけなので保護者からの申し出によりおこなっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	1	2	* 反省会などで話して対応している * 利用者の予想される危険な行動については、職員間の打ち合わせで情報を共有している。 * 事例集は作成していないが、その都度話し合い対応策について共通理解を行っている。
非常時等の対応						

事業者向け

児童発達支援事業自己評価表アンケート 結果より

令和2年10月

日々の打ち合わせや計画の再確認、定期的なモニタリングなどを行うことで細やかな支援をこころがけている。

日頃から支援学校の担任の先生や保護者など共通理解に努めているが、学校によっては行えないでいる。

保護者の困りごとについて送迎時や時間を設けて支援を行っているが、保護者の心情を含めた状況の受容や支援の在り方について自己研鑽をしていく必要がある。

ホームページは現在更新する為外部に依頼し、今年度中には更新できる。第三者の外部評価がなされていないので、これから関係機関との連携をとりながら質の向上をめざしていきたい。

災害時の避難について計画等がうまく伝わっていないことが課題となる。子ども達の避難訓練、避難方法など消防計画にのっとり説明をしていく必要がある。